

専門学校内で初めての自衛官等採用試験



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は6月11日（木）から14日（日）までの間、令和2年度第1回自衛官候補生採用試験を実施しました。今年度は、新潟市内の新潟公務員法律専門学校の協力により、同校に試験会場を準備し、陸上自衛隊新発田駐屯地及び高田駐屯地と合わせ、3つの会場で試験を行いました。

採用試験において、専門学校を会場にするのは新潟地本として初めての試みであり、同校の教室を複数使用することにより、新型コロナウイルス感染防止として、受験者の間隔を十分確保する等の徹底した対策を講ずることができました。併せて、同校の学生が多く採用試験を受験する効果もあり、本採用試験の受験者は、一般の受験者と合わせ各会場合計140人に達しました。

当日は、感染防止の観点から、全ての会場においてマスクの着用、受付での検温、試験会場の換気、アルコール消毒液及び飛沫防止フィルムの設置等の対策を行いました。受験者は、「新型コロナウイルスについて対策して頂き、安心して試験を受けられました。口述試験は緊張しましたが、質問にはしっかり答えることができました。筆記試験でも力を出せたと思います」と話していました。

新潟地本は、引き続き感染症予防を万全に行いながら受験者の安全を図り、採用試験業務を実施していきます。